



アートで交差する 共生社会と多様性

障害者スポーツ文化センター横浜ラポールとラポール上大岡では、障害のある方が様々なスポーツ・レクリエーション・文化活動を通して、健康づくりや社会参加を進めることを目的として事業を展開しております。今年で5回目の開催となる当作品展では、両施設を利用している方々と、国内だけではなく世界で活躍するプロのアーティストの方々の多種多様な作品が、ラポール上大岡にスクランブル交差点のように集まります！

障害の有無や年齢、ジャンル等の枠組みを超え、これまでにない共生社会や多様性を表す新しいスタイルの作品展です。たくさんの方々のご来場を心からお待ちしております。

#芸術交差展

Crossing Art Yokohama 2026

at ラポール上大岡
8階 展示コーナー

3.18 水 ▶ 3.23 月

開催時間 10:00~16:00

入場無料

芸術交差展 出展者（順不同）

紺野陽子 / かぼたと / 大野陽平 / 百辰 / ねもとおさむ / 上澤彩世 / Yukako / サトリ / 山形夢海 / 持田真伯 / 高橋周平 / 山中穰 / 新村雄次 / 奥村優
古山利行 / Yui / 伊藤里桜 / 伊田隆行 / 森嶋英二 / 高橋知子 / 唐戸守 / 一ノ瀬啓 / 花みずき軽作業班 / sekix / 吉村康平
石原陸郎 / T・D・T / Tahiko / 上山実穂 / 鈴木朝春 / 佐藤大樹 / RN / 小島幸吉 / 田辺かつ子 / 原田正子 / タカゾー / 本島那央 / 横山祥平
六ツ見光莉 / 澤野光世 / 佐藤隆信 / RIE / 磯崎光 / もえとれいちょ / 平野優子

● 澁谷 忠臣

直線的に再構築する世界感を持つアーティスト。GIVENCHYのエンブレムデザイン、NIKE AIR JORDAN CP3.IVのビジュアル全般、レッドスキンのRGIIIのイラストが米ワシントンポスト特別号の一面を飾るなどワールドワイドな活躍を魅せる。日本の伝統文化を再構築するシリーズとして仏像の絵を中心とした個展「UPDATE」を京都と横浜で開催。これまでに東京・パリ・バンコクでの個展や、ロンドン・NY・LAなど世界各地で数々の展示に参加、表現の場は国内外、ジャンルを問わず多岐に渡る。

● 高橋 憲助

横浜出身在住のペインター。確かな描写力・緻密なテクニック・現実を飛び越える自由な発想力で、あえて画風を決めずに描くスタイルで壁画や飲食店舗内壁画アート、企業や行政へのアートワーク提供やライブペインティングイベント出演等活動の幅を多岐に広げている。近年では、大型の壁画制作として川崎市役所・JR横浜駅エキナカ・横浜吉田町・横須賀・町田・Pow!Wow!Japan神戸・マカオ等、そしてアートワーク提供として神奈川県立美術館・横浜開港祭、横浜ワールドポーターズなど多数。

● KAREZMAD

グラフィティ、ストリートカルチャーを背景にリアルとデジタルを融合するARなど最新の技術駆使してデジタルとフィジカルを交差させるミクストメディアな制作活動を行うアーティスト。彼のビルディングブロック（積み木）スタイルは、自身のコンテクストであるストリートアートをベースに多様性のある人種・価値観をカラフルな配色で表現しており、電子世界の概念でグラフィカルに表現した作品をアナログ・デジタル・メディアなどを問わず多岐に渡り制作している。

● LUISE ONO

成長をテーマに、植物の生い繁る様や波の流れ、自然界に溢れるエネルギーを有機的な線で表現している。現在は店舗内外への壁画や企業・行政とのコラボレーションを経て、ららぽーと湘南平塚や高知高屋書店、清福寺への壁画など、現在は積極的に大型の壁画制作を行っている。

● unomori

理系大学卒業後、独学で作家活動をスタート。緻密な細密画を得意としながらも、技法に囚われずに大胆なペイントやシルクスクリーンを取り入れるなど作風は日々アップデートしている。現在では媒体を選ばず、作品制作、壁画、ライブペイント、ボディペイントをはじめ、メディアやアパレルなどにイラスト提供するなど活動の幅は多岐にわたる。

● JUNK-R

1991年横浜生まれ横浜育ち。「現場」と「RAGGA」にこだわり横浜・都内などで精力的にライブペイントを行う。
レゲエアーティストやアパレルブランドへのアートワーク提供、横浜レゲエ祭2023ライブペイント出演など、横浜Reggaeシーンを中心に活動中。

● HIBIKI

1998年横浜生まれ横浜育ち。スケートボード、スノーボード等横乗りシーンに軸足を置き、夏は海沿い、冬は雪山に拠点を移しながらライブペイントや店舗壁画を中心に活動。
主に自然から受けた感性を独自の空想世界に落とし込み、デジタル・アクリル・ペンなど様々な手法を用いて、Tシャツ・プラントデッキ・壁画・キャンバスなど様々な作品制作を行っている。

● RYOMU

高校生の頃にkazzrock や tabooneの影響を受け描き始め、2023 年末に初のgalleryでの展示「A4ART PROJECT」に参加し、アーティストとして活動を開始。
2025年6月に横浜の飲食店で初の2人展を開催。

同時開催

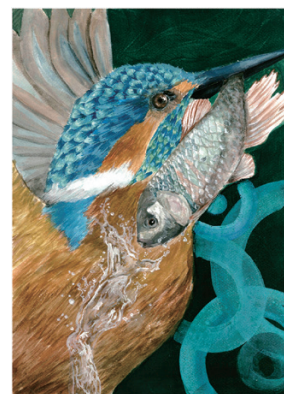
特別企画

* 入場無料

フェリス女学院中学校・高等学校 作品展

～『共創 - 共想』～

フェリス女学院中学校・高等学校の生徒が制作した美術作品を展示。
絵画、文字デザイン、立体造形など、与えられた個性を多様なカタチで表現した。同校の生徒は、ラポール上大岡および横浜ラポールで行われている障害のある方々の文化・スポーツプログラムにボランティアとして参加し、地域社会の共生に積極的に貢献している。



障害者スポーツ文化センター



障害者スポーツ文化センター ラポール上大岡
横浜市港南区上大岡西1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー 7F

お問い合わせ

TEL 045-840-2151
FAX 045-840-2157

